

目 次

研 究 論 文

「日本音楽学習指導の具体化への視点」 — 3つの実際例に見られる理念と実際 —	3
大阪教育大学附属池田小学校 大元理恵子	
田村虎蔵の童謡批判 —批判の視点とその限界について—	13
東北大学大学院 鈴木治	
創造的な音楽活動と子ども中心学習に関する一考察 —その系譜と今日的視点—	23
兵庫教育大学 高須一	
音楽科担当教師の授業に対する意識・態度 —音楽授業実践上の問題を視点として—	35
谷中亨子	
音楽授業における教材解釈の論理と教材提示の工夫に関する一考察（1） —「バトスの知」を培う音楽科教育の本質に基づいて—	47
鳴門教育大学 長島真人	
課 題 研 究	
A 「日本音楽の指導法の現代化」	57
日本音楽の指導法の現代化	京都當道会 津田道子
だれにでも指導ができる日本音楽の教材化のために	山田 隆
演奏体験を重視した日本音楽指導の可能性	東京学芸大学 加藤 富美子
まとめと報告	京都教育大学 小林 いつ子
シンポジウム 「わかる音からの出発」	67
パネリスト 安達元彦（作曲家）	
垣内幸夫（宮城教育大学）	
中村茂隆（神戸大学）	
司会 柳生 力（神戸大学）	
例会報告	81
国際ニュース	87
会報	88
日本音楽教育学会編集委員会規定	91
日本音楽教育学会研究発表応募要項	92
編集委員	93